

室 蘭 民 報

子どもたちを中心としたイベントが8日、室蘭市内で開かれた。高校生がカンボジアや被災地でのボランティア活動を報告したほか、小中学生が作文の書き方を学び、文章を書く喜びと文学への興味を深めていた。(高橋紀孝)

ユネスコ活動に理解

室蘭ユネスコ協会(立野子会長)主催の「ユネスコ・ユースフォーラム2014 in 室蘭」は海岸町の旧室蘭駅舎で開かれた。

ユネスコスクールの室蘭・海星学院高校、登別明日中等教育学校、清泉幼稚園に加え、北海道大谷室蘭高校の生徒や園児、同協会のメンバー、保護者や市民などにぎわった。

登別明日の生徒は「高校生ユネスコスタディツアー」によるカンボジア派遣での教

ユースフォーラム in 室蘭

訓、海星学院の生徒は「高校生・アジアの架け橋事業」によるカンボジア派遣と「東日本大震災の被災地・釜石」でのボランティア活動の報告をそれぞれ行った。

この後、幼稚園児たちが参加者と一緒に「人間っていいな」の曲に合わせて輪になり肩を組んで歌い、心を一つにしていた。さらに、大谷高校の生徒によるボランティア活動報告やブラスバンド演奏なども行われた。

心豊かに視野広く



歌と踊りで心をつなげたユネスコ・ユースフォーラム2014 in 室蘭